

令和5年度 宮崎公立大学同窓会 凌雲なな会 12月議事録

〔日 時〕 令和5年12月19日(火)20:00～21:00

〔会 場〕 オンライン開催

〔出席者〕 小林、黒木、富永

〔議長〕 戸高

〔書記〕 加治屋

1. 事務局報告

- ・経費処理
- ・ホームカミングデイ経費処理
- ・推薦、特別推薦 合格者向け対応

2. 相談・報告事項

①ホームカミングデイについて

開催日時:2023年11月4日(土) 17:00-総会 18:00-20:00 ホームカミングデイ

開催場所:学食

コンテンツ:在学生のコンテンツ(軽音部、フラダンス部)、卒業生のコンテンツ(チェロ、ピアノ)

経費:別紙

参加者:69名

アンケート結果:別紙

<同窓会振り返り>

・良かった点

- 業者をお願いしていたので進行もスムーズだった。それが満足度にもつながったのではないかと
- ワインの売れ行きがよかった。焼酎が比較的残っていた。(=水もそんなにいなかった)
- プロの方がやっているの形になっていた。パネルもよかった。
- 学食でお酒が飲めてよかった。(学校の施設が使える)
- どぶ漬けの周りに役員がいたことでいろんな方と会話できた。
- 卒業生だけでなく、在校生とも関わりが持ててよかった。
- 案内ハガキがよかった

・改善点

- 公立大からの金額については、見積書を発行して金額を確認すべきだった。
- コンテンツの時間をもう少し短くしてもよかったかもしれない。(会話する時間を確保する為)
- 買い物リストがなかったので、バタバタしてしまった。ログで残しておいた方がよかった
- 受付のオペレーションが多かった。(名札、名簿、弁当渡し)

《次年度に向けて》

(1)オンラインでやるべきかオフラインでやるべきか？

(2)満足度等を高めるよりも、参加率を高めるやり方をしてもいいのでは？

(3)オフラインでやる場合、“どの先生が参加するか？”“どの先生が退職されるか？”によって臨機応援に予算をかけてもいいのではないかと(川瀬先生、辻先生、倉先生)

(4)今ある予算の使用用途について検討していくタイミングではないかと

(5)凌雲祭のサポートを同窓会として“何らか”の形でしてあげるのもいいのではないかと()

②凌雲祭の精算に関する報告

申請書を受領したが、1万円分の領収書紛失と、1万円分の使用用途確認中のものがあると報告あり。期日を設けるべきか、助成金額をどうするかなどご相談したい。

→1月までの期日設定で決定してよい。以降は受け付けないように通告する。

3.今後の事務局対応

- ・合格者向け対応
- ・同窓会費入金処理

時間外活動手当について

役員氏名	活動内容	活動日時	活動時間	時間 累計	支給額 (累計 h x\777)
黒木裕太郎	HCD準備	11月	5時間		

◆次回役員会開催予定 :場所、時間については 別途確認